

## 第2部 農林業経営体及び農家等

### 解 説

この部には、「2020年農林業センサス農林業経営体調査」の結果から農林業経営体、農業経営体、林業経営体、総農家等に関する統計を掲載した。

また、「集落営農実態調査」の結果から集落営農数、「新規就農者調査」の結果から新規就農者数に関する統計を掲載した。

#### 1 調査の概要

##### (1) 2020年農林業センサス農林業経営体調査

2020年農林業センサスは、農林業構造統計（統計法（平成19年法律第53号）第2条第4項に規定する基幹統計）を作成し、食料・農業・農村基本計画及び森林・林業基本計画に基づく諸施策並びに農林業に関する各統計調査に必要な基礎資料を整備することを目的として、統計法、統計法施行令（平成20年政令第334号）、農林業センサス規則（昭和44年農林省令第39号）及び平成16年5月20日農林水産省告示第1071号（農林業センサス規則第5条第1項の農林水産大臣が定める農林業経営体等を定める件）に基づいて行った。

農林業センサスは、農林業経営体調査（農林業経営を把握するために行う個人、組織、法人などを対象とする調査）及び農山村地域調査（農山村の現状を把握するために行う全国の市区町村や農業集落を対象とする調査）に大別される。

このうち、第2部には農林業経営体調査の結果を掲載しており、農山村地域調査において把握した林野面積は第11部に掲載している。

##### (2) 集落営農実態調査

農業集落を基礎とした営農組織である集落営農について、全国統一的な基準で集落営農の数及び取組状況を把握し、集落営農の育成・確保・支援に係る施策の企画・立案、推進・評価等に必要な資料の整備を行うことを目的として、全国の市区町村（調査実施時点における最新の農林業センサスにおいて、耕地の存在が認められなかった市区町村を除く。）を対象に実施した。

##### (3) 新規就農者調査

「食料・農業・農村基本計画」（平成27年3月31日閣議決定）に基づき、意欲ある多様な農業者による農業経営を推進するため、新規就農者数（雇用による新規就農者及び新規参入者を含む。）を把握し、新規就農者の育成・確保を図るための諸施策の円滑な推進に必要な資料を提供することを目的として、農林業センサスで把握した家族経営体、組織経営体及び家族経営体における一戸一法人並びに農林業センサス実施年以降に新設された組織経営体と全国市区町村の農業委員会等を対象に実施した。

#### 2 定義及び用語の解説

##### (1) 農林業センサス農林業経営体調査

2020年農林業センサスの「利用者のために」（農林水産省大臣官房統計部経営・構造統計課センサス統計室農林業センサス統計第1班作成）を参照されたい。

## (2) 集落営農実態調査

### ア 農業集落

市区町村の区域の一部において、農業上形成されている地域社会のことである。農業集落はもともと自然発生的な地域社会であって、家と家とが地縁的、血縁的に結びつき、各種の集団や社会関係を形成してきた社会生活の基礎的な単位である。

### イ 集落営農

「集落」を単位として「農業生産過程における一部又は全部についての共同化・統一化に関する合意」の下に実施される営農を行う組織（農業用機械の所有のみを共同で行う取組及び栽培協定又は用排水の管理の合意のみの取組を行うものは除く。）をいう。

## (3) 新規就農者調査

### ア 新規自営農業就農者

個人経営体の世帯員で、調査期日前1年間の生活の主な状態が、「学生」から「自営農業への従事が主」になった者及び「他に雇われて勤務が主」から「自営農業への従事が主」になった者をいう。

### イ 新規雇用就農者

調査期日前1年間に新たに法人等に常雇い（年間7か月以上）として雇用されることにより、農業に従事することになった者（外国人技能実習生及び特定技能で受け入れた外国人並びに雇用される直前の就業状態が農業従事者であった場合を除く。）をいう。

### ウ 新規参入者

調査期日前1年間に土地や資金を独自に調達（相続・贈与等により親の農地を譲り受けた場合を除く。）し、新たに農業経営を開始した経営の責任者及び共同経営者をいう。

## 3 参考（2020年農林業センサス農林業経営体調査における主な変更点）

### (1) 調査対象の属性区分の変更

2005年農林業センサスで導入された「農業経営体」の概念について、前回（2015年）調査までは、「家族経営体」と「組織経営体」に区分して調査・表章していた。

2020年調査では、法人経営を一体的に捉えるとの考えのもと、法人化している家族経営体と従来の組織経営体を統合して「団体経営体」とし、非法人の家族経営体は「個人経営体」と呼称することとした。

### (2) 2020年調査で新設された主な調査項目

- ・青色申告の実施の有無、正規の簿記・簡易簿記等の別
- ・有機農業の取組状況
- ・農業経営へのデータ活用の状況

### (3) 2020年調査で削除された主な調査項目

- ・自営農業とその他の仕事の従事日数の多少
- ・世帯員の中で過去1年間に自営農業以外の仕事に従事した者の有無
- ・田、畑、樹園地の耕作放棄地面積
- ・農業機械の所有台数
- ・農作業の委託状況
- ・農外業種からの資本金、出資金提供の有無
- ・牧草栽培による家畜の預託事業の実施状況等